

# 卒業生アンケートのまとめ

## (平成22年度卒業生；平成25年度末に実施)

アンケート対象となった平成22年度理学部卒業生で、その多くは平成19年度入学であり、学部改組が行われた年度に当たる。アンケートは、平成25年12月20日に郵送し、1月末締め切りで返信を依頼した。

平成21年度の卒業生は242名であり、そのうち28名から回収され、回収率は11.6%であった。昨年は回収率が16.4%であったが、少し減少し、一昨年の回収率(11.2%)と同程度になった。回収数が少ないため、学部全体のデータを検討した。

理学部大学点検評価委員会

### I. 分析

#### 【全般的な質問】

「高知大での勉学や生活で満足できたもの」のうち、「友人との出会い」は96.4%であり、昨年度(89%)より増え、かなり割合は高い。次に高いのが「先生との出会い」で67.9%、「研究室での卒論やゼミ」が60.7%であった。また「授業について」は35.7%と昨年度に比べて下がり、高い数値とは言えない。一方で、「高知大での勉学や生活で満足できなかったもの」のうち、一番割合が高いのが「授業」についてで、数値を見ると35.7%となっており、昨年度(31%)より増えている。共通教育については肯定的に回答した方が70%程度いた。

教育研究施設(学習環境)についての満足度は、「満足」、「ほぼ満足」を合わせると75%であり、学習環境はある程度整っていると考えている学生が多いと考えられる。

高知大学の就職支援活動については、「満足」、「ほぼ満足」を合わせると40%近くであったが、昨年度(53%)より下がった。ボランティア活動への参加28.6%と数値的には低い。しかし、参加した学生のうち満足、ほぼ満足と答えた学生は100%であり満足度は大きいようである。

#### 【コース分属・転学部・転学科・転コース】

コース分属については希望通りに進学できたという学生が100%であった。また、アンケート回答者のうち転学部・転学科・転コースの申請を行った人はいなかった。

#### 【シラバスについて】

シラバスが授業選択に役立ったかという質問に対して、肯定的な回答をした人は85%近くいたが、昨年度(98%)より下がっている。また授業はシラバスの授業計画に沿って実施されていたかという質問に対しては肯定的に回答した卒業生が93%ほどいた。

#### 【受講科目の感想】

満足できた授業の数は40以上が21.4%(昨年度20%)、30-40が25%(昨年度27%)、20-30が25%(昨年度36%)、10-20が21.4%(昨年度11%)、10以下が7.1%(昨年度4%)となっている。満足した理由については教員の熱意が感じられたが最も多く57.1%、次いで「専門分野の実力がついた」「親切で丁寧な授業であった」がともに53.6%であった。満足できなかった授業の数は、40以上が3.6%、30-40が3.6%、20-30が10.7%、10-20が28.6%、10以下が50%となっており、昨年度に比べてそれほど変化はない。満足しなかった理由のうち不親切でわかり難い授業が50%と最も多く、次いで「一

方的で押し付け授業だった」が39.3%であった。

#### 【標準履修モデル】

基礎科目や専門科目の内容や難易度について肯定的な回答は80%台あった。教育目標と履修モデルについて合致していたかについては肯定的な回答が90%近くあった。

#### 【専門科目への要望】

「より高度な授業内容を実施してほしい」という要望に対しては、64%近くの卒業生がそう感じているようだ。また「難しい授業が多すぎるので、もう少しレベルを下げてほしい。」という要望に対し、否定的な人が75%近くおり、昨年度とあまり変わらない。

「最前線の研究成果や手法を学ぶために、実験実習の時間を増やしてほしい」という要望に対しては75%程の卒業生が肯定的に思っている。

逆に「サークル活動やアルバイトとぶつかるので、実験実習等の授業時間を軽減してほしい」という要望について否定的な人が93%ほどいた。

「社会に出て役立つことを授業に盛り込んでほしい」という要望に対しては、肯定的な意見が60%近くいた。

#### 【成績評価】

成績評価については、肯定的な回答が78%ほどいたが、昨年度(86%)よりさがった。「成績評点は自分の予想と合っていましたか」という問いには88%程の卒業生が肯定的に回答した。

#### 【卒業研究】

卒業研究に関して必修がよいと回答した学生が42.9%であり、一昨年度(72%)、昨年度(53%)と年々下がっている。学生の進路に合わせて必修と選択の両方を設けるのがよいと答えた学生が42.9%いた。

#### 【授業改革】

授業科目数と内容の適切さについては肯定的な回答が90%近くおり、昨年度(80%)より上がっている。一方、否定的に回答した卒業生からの具体的な意見もいくつかあった。

#### 【アドバイザー教員制度】

アドバイザー教員制度については肯定的な回答が55%程度であり、昨年度(80%)より大幅に下がっている。あまり適切でないという回答が意外に多く35.7%もあった。

#### 【自由意見】

理学部の教育や高知大学の教育全般について、いくつかの自由意見が寄せられた。

#### 【今後のアンケートについて】

今回のアンケートについても回収率が低く、回答者数も少ないため、昨年度と比較して分析することに意味があるかどうかはわからない。アンケートの内容・方法を今一度検討して、回収率の底上げを図り、より意味のあるアンケート調査とすべく努力が必要であろう。

## Ⅱ. 集計結果

### 【所属】

1. あなたの所属していたコースを下記より選んでください。
- A. 数学(数理科学)コース B. 物理化学(物質基礎科学)コース C. 化学コース  
 D. 生物科学コース E. 地球科学(地球史環境科学)コース F. 情報科学コース  
 G. 応用化学(物質変換科学)コース H. 海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース  
 I. 災害科学(防災科学)コース

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	計
卒業者数	56	24	11	51	9	22	25	16	28	242
回収件数	8	2	1	5	3	2	2	2	3	28
回収率(%)	14.3	8.3	9.1	9.8	33.3	9.1	8.0	12.5	10.7	11.6

### 【全般的な質問】

2. 高知大学での勉学や生活で満足できたものを下記より選んでください。（複数回答可）
- A. 授業 B. 研究室での卒研やゼミ C. 先生との出会い  
 D. 友人との出会い E. 課外活動 F. 親からの自立  
 G. その他（ ）

	A	B	C	D	E	F	G
数学(数理科学)コース	2	3	4	8	1	4	1
物理化学(物質基礎科学)コース	2	0	1	2	0	0	0
化学コース	0	1	0	1	0	0	0
生物科学コース	2	5	5	5	2	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	1	3	3	3	1	1	1
情報科学コース	1	1	0	1	0	0	1
応用化学(物質変換科学)コース	0	1	1	2	1	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	2	1	2	2	1	1	0
災害科学(防災科学)コース	0	2	3	3	2	0	0
計	10	17	19	27	8	7	3
回答者数に対する割合 (%)	35.7	60.7	67.9	96.4	28.6	25.0	10.7

数学(数理科学)コース

・良い人ばかりでした。

地球科学(地球史環境科学)コース

・図書館の本の保有数

情報科学コース

・アルバイト等での社会経験。

3. 高知大学での勉学や生活で満足できなかったものを下記より選んでください。(複数回答可)

	A	B	C	D	E	F	G
数学(数理科学)コース	2	3	0	0	2	0	1
物理化学(物質基礎科学)コース	0	1	0	1	1	0	0
化学コース	0	0	0	0	0	0	1
生物科学コース	1	0	0	0	1	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	2	0	0	0	1	0	0
情報科学コース	1	0	0	0	0	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	2	0	0	0	0	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	0	1	0	0	0	1
災害科学(防災科学)コース	2	0	0	0	0	0	1
計	10	4	1	1	5	2	4
回答者数に対する割合 (%)	35.7	14.3	3.6	3.6	17.9	7.1	14.3

4. 共通教育（一般教育）の授業は満足できるものでしたか。
- A. 満足できた                      B. 満足できる授業が多かった
- C. 満足できる授業が少なかった    D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	0	5	3	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	1	3	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	1	0	2	0
情報科学コース	0	2	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	0	0	2
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	2	0	0
災害科学(防災科学)コース	0	3	0	0
計	2	18	6	2
回答者数に対する割合 (%)	7.1	64.3	21.4	7.1

#### 数学(数理科学)コース

・記憶がほとんどありません。

#### 物理化学(物質基礎科学)コース

・特に教養科目はたくさんの分野があり、様々な授業が受講できたので良かった。

#### 生物科学コース

・幅広く授業を選択できたので、どの授業も興味深く楽しめた。

#### 災害科学(防災科学)コース

・広く浅い教育ではなく、広くやや深い教育が望ましいと思った。

#### 5. 教育研究施設（学習環境）は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた                      B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった    D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	7	0	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	0	1	0
生物科学コース	2	1	2	0
地球科学(地球史環境科学)コース	1	2	0	0
情報科学コース	0	1	1	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	0	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	1	1	0
災害科学(防災科学)コース	1	1	1	0
計	6	15	7	0
回答者数に対する割合 (%)	21.4	53.6	25.0	0.0

数学(数理科学)コース

・施設は特に問題なかったと思います。

物理化学(物質基礎科学)コース

・教室移動の際、不便な箇所がいくつかある。

生物科学コース

・メディアの森や教育学部の総合研究棟など、いくつか学習スペースがあり、目的に合わせて環境が選べたので良かった。

・自習室、図書館等の勉強環境が少ない。

地球科学(地球史環境科学)コース

・コアセンターの JAMSTEC など最新施設での研究。

海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース

・理学部の1号館と2号館で環境が違いました。毎日、虫との戦いでした。

災害科学(防災科学)コース

・メディアの森の図書は古く、行方不明のものが多すぎる。

6. 高知大学の就職支援活動は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた                      B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった      D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	2	4	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	1	1	0
化学コース	0	0	0	1
生物科学コース	0	2	1	1
地球科学(地球史環境科学)コース	1	0	0	1
情報科学コース	0	0	2	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	1	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	0	1	0
計	4	7	10	3
回答者数に対する割合 (%)	14.3	25.0	35.7	10.7

数学(数理科学)コース

・ほとんど利用しておりません。高知大学生協の公務員講座は受講しました。

・進学したため、活用しなかった。

・正直利用してません。

・自分の受けたセミナーもあったし、就職室の方々の的確なアドバイスが頂けてよかった。

物理化学(物質基礎科学)コース

・障害者の就活情報をもっと充実してほしい。

化学コース

- ・利用してない。

生物科学コース

- ・職員の方にエントリーシートの添削や面接で落ちてしまった時の相談など、丁寧に向き合ってください、感謝している。
- ・もう少し自分から関わっていたら…と思います。

地球科学(地球史環境科学)コース

- ・利用していないので、何とも言えない。
- ・教授、面接指導など、活用させていただきました。

海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース

- ・就職室でのテキスト、資料、情報が就活の為にになりました。内定した先輩との対談も役に立ちました。

災害科学(防災科学)コース

- ・”支援”活動らしい行動がほぼなく、自力でやる他無かった。
- ・そんなに利用してなかったと思う。

7. 在学中に高知大学公認あるいは非公認のボランティア活動に参加したことがありますか。

A. ある      B. ない

	A	B
数学(数理科学)コース	1	7
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2
化学コース	0	1
生物科学コース	2	3
地球科学(地球史環境科学)コース	2	1
情報科学コース	0	2
応用化学(物質変換科学)コース	0	2
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1
災害科学(防災科学)コース	2	1
計	8	20
回答者数に対する割合 (%)	28.6	71.4

8. 「ある」と答えた方に質問します。その活動は満足いくものでしたか。

A. 満足できた      B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった      D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	0	0	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	0	0	0
化学コース	0	0	0	0
生物科学コース	1	1	0	0
地球科学(地球史環境科学)コース	1	1	0	0
情報科学コース	0	0	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	0	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	0	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	1	0	0
計	100*	3	0	0
回答者数に対する割合 (%)	62.5	37.5	0	0

#### 災害科学(防災科学)コース

・私が参加したのは、“防災すけっと隊”であるが、主に資金面に置いては最も苦労したと思われる。

続いて理学部に関する質問です。

#### 【コース分属】

9. コース分属は希望どおりでしたか。

A. 第1希望コースに分属した B. 第2希望コースに分属した

	A	B
数学(数理科学)コース	8	0
物理化学(物質基礎科学)コース	2	0
化学コース	1	0
生物科学コース	5	0
地球科学(地球史環境科学)コース	3	0
情報科学コース	2	0
応用化学(物質変換科学)コース	2	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	2	0
災害科学(防災科学)コース	3	0
計	28	0
回答者数に対する割合 (%)	100	0

10. あなたは転学部・転学科・転コースの申請をしたことがありますか。

A. はい B. いいえ



	A	B
数学(数理科学)コース	0	8
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2
化学コース	0	1
生物科学コース	0	5
地球科学(地球史環境科学)コース	0	3
情報科学コース	0	2
応用化学(物質変換科学)コース	0	2
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	2
災害科学(防災科学)コース	0	3
計	0	28
回答者数に対する割合 (%)	0	100

11. あると答えた方のみに質問します。申請は受け入れられましたか。

A. はい B. いいえ

	A	B
数学(数理科学)コース	-	-
物理化学(物質基礎科学)コース	-	-
化学コース	-	-
生物科学コース	-	-
地球科学(地球史環境科学)コース	-	-
情報科学コース	-	-
応用化学(物質変換科学)コース	-	-
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	-	-
災害科学(防災科学)コース	-	-
計	-	-
回答者数に対する割合 (%)	-	-

### 【シラバス】

12. 理学部の授業シラバスについてお聞きます。シラバスは授業選択に役立ちましたか。

A. 役立った B. 役立つこともあった  
C. あまり役立たなかった D. 役立たなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	4	4	0	0
物理化学(物質基礎科学)コース	1	0	0	0
化学コース	0	0	1	0
生物科学コース	2	2	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	2	0	1
情報科学コース	2	0	0	0

応用化学(物質変換科学)コース	2	0	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	2	0	0	0
災害科学(防災科学)コース	2	1	0	0
計	15	9	2	1
回答者数に対する割合 (%)	53.6	32.1	7.1	3.6

13. 授業はシラバスの授業計画に沿って実施されていましたか。

- A. 実施されていた                      B. ほぼ実施されていた  
C. 余り実施されていなかった        D. 実施されていなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	7	0	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	1	4	0	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	2	0	1
情報科学コース	1	1	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	1	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1	0	0
災害科学(防災科学)コース	0	2	1	0
計	5	21	1	1
回答者数に対する割合 (%)	17.9	75.0	3.6	3.6

【受講科目の感想】

14. あなたが在学期間中に受講した理学部開設授業（講義，実験，演習，セミナー）の印象をお聞きます。満足できた授業の数はおよそいくつでしたか。

- A. 40 以上   B. 30－40   C. 20－30   D. 10－20   E. 10 以下

	A	B	C	D	E
数学(数理科学)コース	2	1	2	2	1
物理化学(物質基礎科学)コース	2	0	0	0	0
化学コース	0	0	0	1	0
生物科学コース	1	1	2	0	1
地球科学(地球史環境科学)コース	0	1	1	1	0
情報科学コース	0	1	0	1	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	1	0	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	2	0	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	0	2	0	0
計	6	7	7	6	2
回答者数に対する割合 (%)	21.4	25.0	25.0	21.4	7.1

15. 満足した理由を下記より選んでください。(複数回答可)

- A. 専門分野の実力がついた B. 親切で丁寧な授業であった C. 教材を工夫していた  
D. 教員の熱意が感じられた E. 授業が一方的でなかった F. 授業内容が斬新だった  
G. その他 (具体的に書いてください)

	A	B	C	D	E	F	G
数学(数理科学)コース	4	5	1	4	1	1	0
物理化学(物質基礎科学)コース	2	2	1	1	1	1	0
化学コース	1	1	0	0	0	0	0
生物科学コース	4	1	3	4	2	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	0	1	2	2	0	1
情報科学コース	1	1	0	1	1	1	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	1	0	0	1	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1	0	2	0	1	0
災害科学(防災科学)コース	1	3	2	2	1	1	0
計	15	15	8	16	9	6	1
回答者数に対する割合 (%)	53.6	53.6	28.6	57.1	32.1	21.4	3.6

地球科学(地球史環境科学)コース

・聞く側の人間が理解しやすい工夫が成されていた。

16. 理学部開設授業(講義, 実験, 演習, セミナー)のうち, 満足できなかった授業の数はおよそいくつでしたか。

- A. 40以上 B. 30-40 C. 20-30 D. 10-20 E. 10以下

	A	B	C	D	E
数学(数理科学)コース	0	1	1	1	4
物理化学(物質基礎科学)コース	0	0	0	0	2
化学コース	0	0	0	1	0
生物科学コース	0	0	0	2	3
地球科学(地球史環境科学)コース	1	0	0	0	2
情報科学コース	0	0	0	1	1
応用化学(物質変換科学)コース	0	0	1	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	0	0	1	1
災害科学(防災科学)コース	0	0	1	1	1
計	1	1	3	8	14
回答者数に対する割合 (%)	3.6	3.6	10.7	28.6	50.0

17. 満足しなかった理由を下記より選んでください。（複数回答可）

- A. 実力がつかなかった B. 不親切でわかり難い授業だった C. 教材の工夫が見られなかった D. 教員の熱意が感じられなかった E. 一方的な押し付け授業だった  
F. 内容が古すぎた G. 内容は新しいが断片的だった  
H. その他（具体的に書いてください）

	A	B	C	D	E	F	G	H
数学(数理科学)コース	2	2	1	1	3	0	0	1
物理化学(物質基礎科学)コース	1	2	0	0	1	0	0	0
化学コース	0	1	0	0	0	1	0	0
生物科学コース	1	2	1	2	2	0	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	0	1	1	0	0	1	0
情報科学コース	0	2	0	2	1	0	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	2	1	1	0	1	0	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	2	0	1	1	0	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	2	0	0	2	1	1	1
計	7	14	4	7	11	2	3	2
回答者数に対する割合 (%)	25.0	50.0	14.3	25.0	39.3	7.1	10.7	7.1

数学(数理科学)コース

・理解し難かったです。

生物科学コース

・特になし(満足したので)

災害科学(防災科学)コース

・なし

#### 【標準履修モデル】

18. 理学部は授業科目を基礎教育科目（現，基礎科目），専門コア教育科目（現，専門科目のコア科目），専門専攻教育科目（現，専門科目）に大別し，カリキュラムを段階的に学べるように工夫しました。基礎教育科目（〇〇学概論等）と専門コア科目（××学C）は，授業内容や難易度において適切に配置されていたか。

- A. 配置されていた B. 概ね配置されていた  
C. 余り配置されていなかった D. 配置されていなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	2	4	2	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	0	4	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	2	0	1
情報科学コース	1	1	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	2	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	0	1	0
災害科学(防災科学)コース	0	3	0	0
計	4	19	4	1
回答者数に対する割合 (%)	14.3	67.9	14.3	3.6

19. 専門コア教育科目と専門専攻教育科目は、授業内容や難易度において適切に配置されていましたか。

- A. 配置されていた                      B. 概ね配置されていた  
C. 余り配置されていなかった      D. 配置されていなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	2	5	1	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	0	4	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	2	0	1
情報科学コース	1	1	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	2	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	0	1	0
災害科学(防災科学)コース	0	3	0	0
計	4	20	3	1
回答者数に対する割合 (%)	14.3	71.4	10.7	3.6

20. 各教育コースは独自の教育目標を掲げています(理学部ホームページ等を参照してください)。この教育目標は標準履修モデルと合致していましたか。

- A. 合致していた                      B. 概ね合致していた  
C. 余り合致していなかった      D. 合致していなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	6	1	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	0	4	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	2	1	0
情報科学コース	0	2	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	2	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1	0	0
災害科学(防災科学)コース	0	3	0	0
計	2	23	3	0
回答者数に対する割合 (%)	7.1	82.1	10.7	0.0

【専門科目への要望】

21. 「より高度な授業内容を実施してほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである      B. 概ねそのとおりである  
C. 余りそう思わない      D. 全く思わない

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	0	4	4	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	1	1	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	1	4	0	0
地球科学(地球史環境科学)コース	1	1	1	0
情報科学コース	1	0	1	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	1	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	0	1	0
災害科学(防災科学)コース	1	1	0	1
計	5	13	9	1
回答者数に対する割合 (%)	17.9	46.4	32.1	3.6

22. 「難しい授業が多すぎるので、もう少しレベルを下げてほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである      B. 概ねそのとおりである  
C. 余りそう思わない      D. 全く思わない

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	2	3	2
物理化学(物質基礎科学)コース	0	1	1	0
化学コース	0	0	1	0
生物科学コース	0	1	4	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	0	2	1
情報科学コース	0	0	2	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	1	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	0	2	0
災害科学(防災科学)コース	0	1	1	1
計	1	6	17	4
回答者数に対する割合 (%)	3.6	21.4	60.7	14.3

23. 「最前線の研究成果や手法を学ぶために、実験実習の時間を増やしてほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである    B. 概ねそのとおりである  
C. 余りそう思わない        D. 全く思わない

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	0	4	3	1
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	0	1	0
生物科学コース	3	2	0	0
地球科学(地球史環境科学)コース	1	1	1	0
情報科学コース	0	2	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	1	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	2	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	1	1	0
計	6	15	6	1
回答者数に対する割合 (%)	21.4	53.6	21.4	3.6

24. 「サークル活動やアルバイトとぶつかるので、実験実習等の授業時間を軽減してほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである    B. 概ねそのとおりである  
C. 余りそう思わない        D. 全く思わない

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	0	2	2	4
物理化学(物質基礎科学)コース	0	0	2	0
化学コース	0	0	0	1
生物科学コース	0	0	1	4
地球科学(地球史環境科学)コース	0	0	0	3
情報科学コース	0	0	2	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	0	1	1
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	0	0	2
災害科学(防災科学)コース	0	0	0	3
計	0	2	8	18
回答者数に対する割合 (%)	0.0	7.1	28.6	64.3

25. 「社会に出て役立つことを授業に盛り込んでほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである    B. 概ねそのとおりである  
C. 余りそう思わない        D. 全く思わない

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	4	2	1
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	0	1	0
生物科学コース	1	2	2	0
地球科学(地球史環境科学)コース	2	0	1	0
情報科学コース	1	0	1	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	0	0	1
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	1	1	0
災害科学(防災科学)コース	0	2	0	1
計	6	11	8	3
回答者数に対する割合 (%)	21.4	39.3	28.6	10.7

【成績評価】

26. これまで受講した授業について、成績評価の方法は適切であったと思いますか。

- A. 適切であった                      B. 概ね適切であった  
B. 適切でない授業もあった    D. 適切でない授業がたくさんあった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	1	5	2	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	0	1	0



生物科学コース	2	2	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	3	0	0
情報科学コース	1	1	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	2	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	1	1	0
災害科学(防災科学)コース	0	2	1	0
計	4	18	6	0
回答者数に対する割合 (%)	14.3	64.3	21.4	0.0

27. 成績評点は自分の予想と合っていましたか(成績評価が適切に行われたと思いますか)。

- A. 適切であった                      B. 概ね適切であった  
C. 適切でない授業もあった      D. 適切でない授業がたくさんあった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	4	4	0	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	1	0	0	0
生物科学コース	3	1	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	3	0	0
情報科学コース	0	2	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	0	2	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	0	2	0
計	10	15	3	0
回答者数に対する割合 (%)	35.7	53.6	10.7	0.0

#### 【卒業研究】

28. 現在、理学部所属の学生は主専攻・副専攻を自由に選ぶことができ、副専攻で主専攻と異なる分野を選択した学生に対して、卒業研究を選択科目、あるいは選択不可としているコースがあります。これについてあなたの意見をお聞きます。

- A. すべての学生に対し必修がよい    B. すべての学生に対し選択がよい  
C. 学生の進路に合わせ必修と選択の両方を設けるのがよい

	A	B	C
数学(数理科学)コース	4	2	2
物理化学(物質基礎科学)コース	0	0	2
化学コース	0	0	1
生物科学コース	2	0	3
地球科学(地球史環境科学)コース	2	0	1

情報科学コース	1	1	0
応用化学(物質変換科学)コース	2	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	0	1	1
災害科学(防災科学)コース	1	0	2
計	12	4	12
回答者数に対する割合 (%)	42.9	14.3	42.9

### 【授業改革】

29. 理学部の各学科が開設している授業科目数と内容は適切だと思いますか。

- A. 適切である      B. 概ね適切である  
C. 足りない      D. 多すぎる

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	2	5	1	0
物理化学(物質基礎科学)コース	0	2	0	0
化学コース	0	1	0	0
生物科学コース	2	2	1	0
地球科学(地球史環境科学)コース	0	2	1	0
情報科学コース	0	2	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	1	0	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	1	0	0
災害科学(防災科学)コース	1	2	0	0
計	7	18	3	0
回答者数に対する割合 (%)	25.0	64.3	10.7	0.0

30. CあるいはDを選択した人にお聞きます。どんな授業を増やせば(減らせば)よいと思いますか。具体的に書いてください。

#### 数学(数理科学)コース

・量どうのというより、理解できなければ困ります。理解しやすいように、もっと具体例を使い、理解を手助けしてもらえたら幸いでした。

#### 生物科学コース

・分野を増やしてほしい。毎回同じ内容だったりする。学年があがるにつれて取れる物が少なくなる。

#### 地球科学(地球史環境科学)コース

・実験及び早期から卒論への意識を高める授業。

### 【アドバイザー教員制度】

31. アドバイザー教員の指導・支援は適切でしたか。

- A. 適切であった      B. 概ね適切であった

C. 余り適切でなかった D. 適切でなかった

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	3	1	4	0
物理化学(物質基礎科学)コース	1	1	0	0
化学コース	0	0	1	0
生物科学コース	1	1	2	1
地球科学(地球史環境科学)コース	2	1	0	0
情報科学コース	1	1	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	1	0	1	0
海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース	1	0	1	0
災害科学(防災科学)コース	1	0	1	1
計	11	5	10	2
回答者数に対する割合 (%)	39.3	17.9	35.7	7.1

#### 生物科学コース

・覚えがありません…。申し訳ありません。

32. 理学部の教育や高知大学の教育全般について、意見があれば書いてください。

#### 数学(数理科学)コース

・授業は理解ができなければ、実力もつかず、また面白くないと思います。私としては、高校までの数学は非常に理解ができ、面白いものでしたが、大学の数学は、正直なところ、理解し難く、あまり面白く感じませんでした。やはり一番は、理解する事だと思います、理解ができれば自然と面白くなってくるからです。そして、理解する為には、具体例がもっとあり、もっと分かりやすい教材があればと思います。高校までは、理解が中途半端であっても、具体的に問題を多く解く事で、「それはそうだったのか。」と確信し、理解できていきました。また、最近では、非常に分かりやすく解説してくれる教材もたくさんあります。見た目にもカジュアルで、また内容が会話形式も盛り込まれたり、余計なくらい補足説明してくれている教材は手をつけやすいですし、やはり理解がしやすいです。少しずつ出てはきているようですが、大学の教材も、もっと現代の若者がとっかかりやすく、理解しやすい教材を増やすべきです。授業はさておき、大学生活は総括すると非常に有意義なものだったと思います。各都道府県から集まってくるさまざまな学生、一人暮らし、アルバイト、自由な時間等々、非常に青春を味わえたと思います。まさに、「人生の夏休み」そのものでしたね。「高知大学」のことは一生忘れません。

・実習の多い授業(実際に問いを解く等)の授業は理解が深まりました。教授の一方的な講義は楽ではあるが、身になったとは言い難いと思います。出席していなくても単位の取れる授業形式というのも疑問でした。興味深い講義もたくさんあり、学ばせていただいた4年間でした。

・学生が自主的に勉強しないならば、学校側が努力をしてもあまり意味が無いと思います。

#### 物理化学(物質基礎科学)コース

・自分は学部生の時、非常にたくさんの授業を履修し単位取得した結果、要卒単位数を大幅に上回る単位数で卒業しました。それだけ、共通教育科目や理学部の専門科目には面白く魅力的な授業がたくさんあったからです。どの授業も先生方の個性があって、似たような授業でも先生によって異なる印象を持ったので常に新鮮な気持ちで学習できました。内容は難しいものもありましたが、大変充実していました。非常に満足しています。

#### 生物科学コース

・理学部は多くのコースがあり、様々な分野の先生の授業を受けたり、コースの違う友人、先輩と知り合ったりできて、とても良い刺激を受けながら学習する事ができた。理学部の先生方は質問がしやすく、そして、質問したこと以上に得る事が多かった。感謝している。1年生のとき、基礎実験を履修し、楽しかった。野外実習などは3年生になってから履修が可能だった記憶があるが、もう少し早い段階で履修ができたらいいな、と思っていた。おそらく、座学で専門知識をある程度習得してからという意図があるからだと思われますが、もう少し早い時期にも履修できる実習が増えるといいなと思う。自分があまり興味が無い分野でも体験する事で意外な発見や興味が湧く事があります。卒業研究をするにあたり、自分の進路に選択肢が広がると思う。授業以外で自分で積極的に取り組む事が一番大事ではあるかもしれないが、全員がそういうことができるのではないので、授業で本物に触れる機会が増えると嬉しい。卒業して地元に戻ったが、高知大学は高知の土地柄にぴったりの雰囲気、高知大学で学習できた事は本当に良かったと思っている。ありがとうございました！！

#### 生物科学コース

・初めは、「卒論研究をせずに卒業する」というコースに驚きと疑問を感じていました。しかし、各個人の進路に応じて、とても柔軟な対応だなと感じています。4回生の頃は、卒論研究が忙しくもありましたが、それがまた充実したものであり、今では良い思い出です。熱心に指導して下さった先生方にとっても感謝しています。

・4年間大変お世話になりました。正直、詳しい内容(授業)は覚えていませんが、適切な教育内容であったことは記憶にあります。大切な後輩の皆さんに素晴らしい学習の場の提供をお願いします。

#### 地球科学(地球史環境科学)コース

・卒論開始の遅さ。就職活動中に卒論のテーマすら決まっていなかった事に、有利・不利の前に恥さを感じた。

・留学生の少なさ。もっと積極的にとっても良いと思う。「国際的ですよ。」というアピール以前に、日本人学生の知見を広げ、どんな国や人種の人々でもコミュニケーションを取ろうとする意志の基礎を作る為に。

・もっと地元の高校にアピールに行った方がいいと思う。以上

\* このアンケートが本当に反映される運営を期待しています。

#### 応用化学(物質変換科学)コース

・応用化学など他学分野の専攻は有機化学だけでなく、物理化学を必須とした方が良い。→入社した際には、有機化学のみならず、物理、化学、トータルの知識を有する必要性が出てくるため。

・英語のカリキュラムが少しレベルが低いように感じる。

#### 海洋生命・分子化学(生体機能物質工学)コース

・高知大理学部物質科学科の先生たちは皆さんやる気と熱意を持って学生に向き合っていました。  
高知大で学べて本当に良かったと思います。

#### 災害科学(防災科学)コース

・授業のレベルが教授によって大きく異なっている。一部の授業はもっと難しくてもいいが、一部の授業は難しすぎる。教授間の参観授業を増やし、内容を調整してはどうか？

#### 災害科学(防災科学)コース

・教育してくださる先生のレベルは高いが、それに対する学生の意欲の低下が目立つ。努力できる者には十分に努力ができるよう、教育施設の充実を目指すべきである。  
・(心理)カウンセラーの人が2人以上いたらいいと思う。(いたかもしれないけど)就活時とか、入ったとき(入学時)とかいてくれたらいいと思った。

## 修了生アンケートのデータ (平成22年度修了生；平成25年度末に実施)

今回、アンケート対象となったのは平成22年度理学専攻修了生で、その多くは平成21年度入学であり、大学院改組(平成19年度)後3年目の学年にあたる。アンケートは、平成25年12月20日に郵送し、1月末締め切りで返信を依頼した。平成22年度の修了生は59名であり、そのうち7名から回収された。回収率は11.9%と回収数が少ないため、データのみを示す。

理学部大学点検評価委員会

### 集計結果

1. あなたの所属していた講座を下記より選んでください。

- A. 数学分野(数理科学講座) B. 物理科学分野(物質基礎科学講座)  
C. 生物科学分野(生物科学講座) D. 地球科学分野(地球史環境科学講座)  
E. 情報科学分野(情報科学講座) F. 応用化学分野(物質変換科学講座)  
G. 海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)  
H. 災害科学分野(防災科学講座)  
I. 連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)  
J. 連携分野(海底資源科学分野)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	計
修了者数	8	7	6	6	6	8	11	7	0	0	59
回収件数	2	0	0	1	1	1	0	2	0	0	7
回収率(%)	3.4	0.0	0.0	1.7	1.7	1.7	0.0	3.4	0.0	0.0	11.9

【全般的な質問】

2. 高知大学での勉学や生活で満足できたものを下記より選んでください。(複数回答可)

A. 授業 B. 研究室での研究やゼミ C. 先生との出会い D. 友人との出会い  
E. 課外活動 F. 親からの自立 G. その他

	A	B	C	D	E	F	G
数学分野(数理科学講座)	1	1	2	0	0	0	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	0	1	1	1	0	0
情報科学分野(情報科学講座)	1	1	0	1	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	0	1	1	1	1	0	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	1	2	1	2	2	2	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0	0	0	0
連携分野 (海底資源科学分野)	0	0	0	0	0	0	0
計	3	5	5	5	4	2	0

3. 高知大学での勉学や生活で満足できなかったものを下記より選んでください。(複数回答可)

A. 授業 B. 研究室での研究やゼミ C. 先生とのトラブル  
D. 友人とのトラブル E. 課外活動 F. 親からの自立  
G. その他

	A	B	C	D	E	F	G
数学分野(数理科学講座)	0	0	0	0	0	1	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	0	0	0	0	1	0
情報科学分野(情報科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	1	0	0	0	0	0	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0	0	0	0
連携分野 (海底資源科学分野)	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	0	0	0	2	0

数学分野(数理科学講座)

・なし

4. 教育研究施設（学習環境）は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学分野(数理科学講座)	0	2	0	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	1	0	0
情報科学分野(情報科学講座)	1	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	0	0	1	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	0	1	1	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0
連携分野（海底資源科学分野）	0	0	0	0
計	1	4	2	0

災害科学分野(防災科学講座)

・何もかも便利という環境では無かったが、修士論文を作成するにあたり、ちょうど良い環境であった。

5. 高知大学の就職支援活動は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学分野(数理科学講座)	0	2	0	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	0	0	1
情報科学分野(情報科学講座)	1	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	0	0	1	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	0	1	1	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0
連携分野（海底資源科学分野）	0	0	0	0
計	1	3	2	1

6. 在学中に高知大学公認あるいは非公認のボランティア活動に参加したことがありますか。

- A. ある B. ない

	A	B
数学分野(数理科学講座)	0	2
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	1
情報科学分野(情報科学講座)	0	1
応用化学分野(物質変換科学講座)	1	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	1	1
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0
連携分野 (海底資源科学分野)	0	0
計	2	5

7. 「ある」と答えた方に質問します。その活動は満足いくものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学分野(数理科学講座)	0	0	0	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	0	0	0
情報科学分野(情報科学講座)	0	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	0	1	0	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	0	1	0	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0
連携分野 (海底資源科学分野)	0	0	0	0
計	0	2	0	0

続いて理学専攻に関する質問です。

8. あなたが在学期間中に受講した理学研究開設授業（講義，実験，演習，セミナー）の印象をお聞きます。全体として授業は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた  
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

	A	B	C	D
数学分野(数理科学講座)	1	1	0	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	1	0	0



情報科学分野(情報科学講座)	1	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	0	1	0	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	0	2	0	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0
連携分野 (海底資源科学分野)	0	0	0	0
計	2	5	0	0

9. 満足できた理由を下記より選んでください。(複数回答可)

A. 専門分野の実力がついた    B. 親切で丁寧な授業であった    C. 教材を工夫していた  
D. 教員の熱意が感じられた    E. 授業が一方的でなかった    F. 授業内容が斬新だった  
G. その他 (具体的に書いてください)

	A	B	C	D	E	F	G
数学分野(数理科学講座)	1	2	0	0	1	1	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	0	0	1	1	0	0
情報科学分野(情報科学講座)	1	1	0	0	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	1	0	0	0	0	0	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	1	1	1	1	0	1	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0	0	0	0
連携分野 (海底資源科学分野)	0	0	0	0	0	0	0
計	4	4	1	2	2	2	0

10. 満足できなかった理由を下記より選んでください。(複数回答可)

A. 実力がつかなかった    B. 不親切でわかり難い授業だった    C. 教材の工夫が見られなかった  
D. 教員の熱意が感じられなかった    E. 一方的な押し付け授業だった  
F. 内容が古すぎた    G. 内容は新しいが断片的だった    H. その他 (具体的に書いてください)

	A	B	C	D	E	F	G	H
数学分野(数理科学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0
物理科学分野(物質基礎科学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0
生物科学分野(生物科学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0
地球科学分野(地球史環境科学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0
情報科学分野(情報科学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0
応用化学分野(物質変換科学講座)	0	0	1	0	0	1	0	0
海洋生命・分子工学分野(生体機能物質工学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0
災害科学分野(防災科学講座)	0	0	0	0	0	0	1	0
連携分野 植物分類・地理学分野(植物分類・地理学講座)	0	0	0	0	0	0	0	0

連携分野（海底資源科学分野）	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	1	0	0	1	1	0

11. 理学部の教育や高知大学の教育全般について、意見があれば書いてください。

地球科学分野(地球史環境科学講座)

・新聞やテレビなどで高知大学のニュースを聞く度に、嬉しく、そして、懐かしく思っています。お世話になった先生方には、これからも変わりなく、熱い先生でいてもらいたいです。